



**SOME THING
GROUP**

サムシングホールディングス株式会社
2017年12月期
個人投資家向け決算説明会

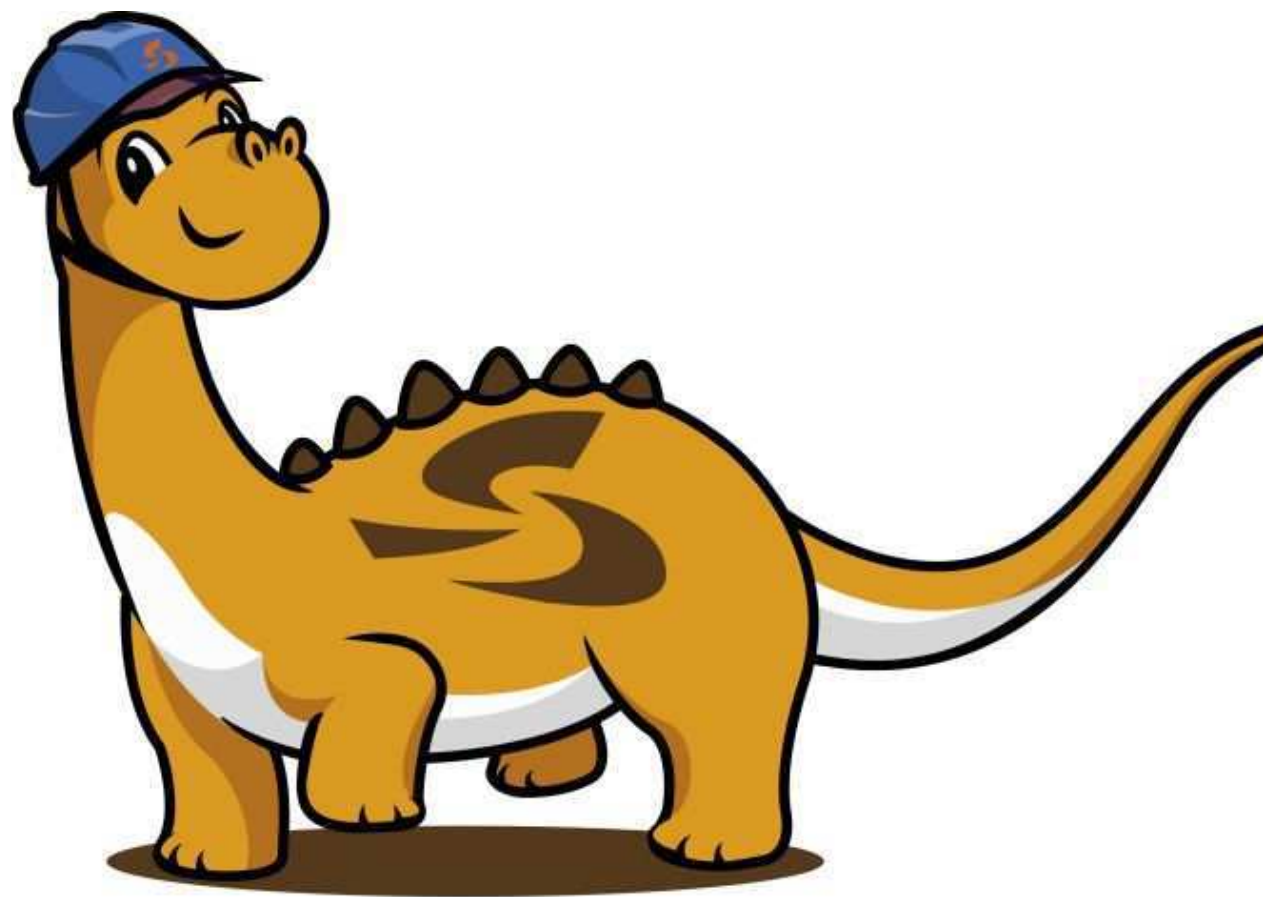


サムシンググループ スローガン
「技術力を高め、世界に安全と豊かさを提供する」

銘柄コード:1408

目次

- 会社概要
 - 事業内容と決算報告
 - 中期経営計画
 - 参考資料
- 近年のTOPICS





会社概要

会社概要



社名	サムシングホールディングス株式会社
事業内容	<p>地盤改良事業 : 国内の地盤調査・地盤改良工事等の請負</p> <p>保証事業 : 地盤総合保証「THE LAND」</p> <p>地盤システム事業 : 第三者電子認証システム「G-Web system」</p> <p>海外事業 : 国内で培った技術力を東南アジアで展開</p> <p>その他事業</p>
上場市場	<p>東京証券取引所JASDAQ(銘柄:1408)</p> <p>➤ 地盤調査、改良を主業とする会社では唯一の上場企業</p>
設立	2000年(前身の(株)サムシングは1997年設立)
グループ会社数	7社
従業員数	単体26名、連結380名(2017年12月末時点)
資本金	484,820千円(2017年12月末時点)
売上高	10,599,450千円(グループ連結、2017年12月期)

グループ概要



サムシングホールディングス(株)

●事業子会社の経営管理・企画・財務 ●新規事業開発

地盤改良事業



(株)サムシング

(株)サムシング四国

設立：1997年 設立：2009年
資本金：50,000千円 資本金：13,000千円
(23.1%出資)

事業内容

地盤調査・地盤改良工事、事業内容
沈下修正工事 四国地方での地盤調査・地盤改良工事

保証事業



(株)G I R

Something Re.
Co.,Ltd.

設立：2000年 設立：2001年
資本金：100,000千円 資本金：13,000千円

事業内容

地盤保証「THE LAND」 事業内容
や住宅完成保証「住まいる (再保険事業)
ガード」の提供

海外事業

SOMETHING HOLDINGS
ASIA PTE. LTD.

SOMETHING VIETNAM
CO.,LTD.

JAPANEL HOME
(CAMBODIA) CO.,LTD.

設立：2013年 設立：2013年
資本金：350,000SGD 資本金：6,217百万VND

設立：2014年
資本金：300,000USD

事業内容

東南アジア子会社への
投資、及び経営管理

事業内容

ベトナム国においての地盤調査・
地盤改良工事

事業内容

住宅建材の製造・販売

地盤システム事業



ジオサイン(株)

設立：2008年
資本金：76,250千円
(51.6%出資)

事業内容

独自開発の地盤調査システム
(G-Web System) や地盤調
査機のレンタル・販売



事業内容と決算報告

地盤改良事業

サムシンググループの中核事業

- ・地盤調査
- ・設計
- ・測量
- ・地盤改良工事
- ・沈下修正工事

etc



保証事業



地盤総合保証「THE LAND」

地盤・建物の修復費の保証

住宅完成保証「住まいるガード」

住宅の完成までを支援する保証



地盤システム事業

第三者電子認証システム

「G-web System」の提供

- ・GPS
- ・タイムスタンプ
- ・クラウドコンピューティング



信頼性の高い

地盤調査・工事データの提供

海外事業



SOMETHIG HOLDINGS ASIA PTE.LTD.

東南アジア子会社への投資・経営管理

SOMETHIG VIETNAM CO.,LTD.

ベトナムにおいて地盤調査、地盤改良工事

JANEL HOME(CAMBODIA)CO.,LTD.

カンボジアにおいてWPC製造販売・建設請負

地盤改良事業 全国拠点一覧



全国にて21拠点を展開！！

2017年12月7日
沖縄出張所
リニューアルオープン

中部地方

新潟支店

名古屋支店

三重支店

近畿・中国地方

大阪支店

九州地方

九州支店

沖縄出張所

四国地方

サムシング四国

東北地方

仙台支店

仙台港OPC

秋田支店

古川OPC

山形支店

盛岡支店

郡山支店

関東地方

本社

営業部

東京支店

神奈川支店

千葉支店

埼玉支店

群馬支店

熊谷支店

地盤調査とは？

住宅や商業施設などを建設する前に、
地盤の強度や土質を調査すること。



地盤王ホリ・ススム

独自開発のボーリングマシン
(バイブロ式ボーリング試験)



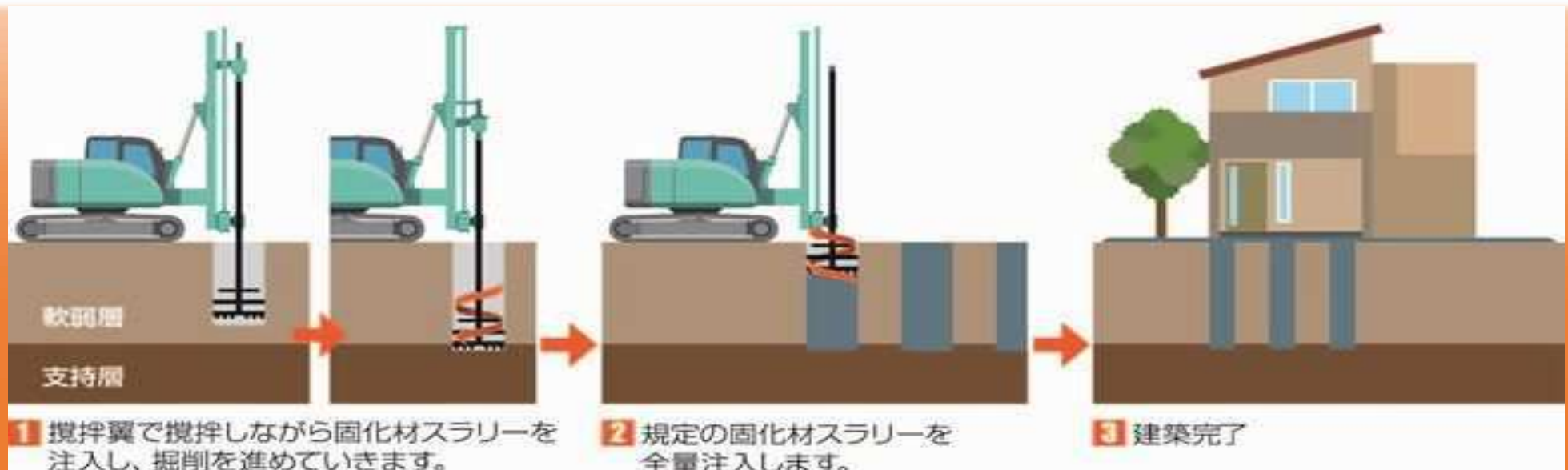
SWS試験

GPS搭載の全自動式調査機
(スウェーデン式サウンディング試験)

地盤改良工事とは？

地盤調査データの結果をもとに、建物の重みに耐えられるよう地盤を補強する工事のこと。

＜地盤改良工事「柱状改良工法」のイメージ図＞



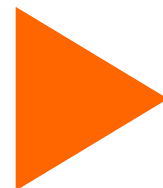
地盤改良事業

＜当期の取り組み＞

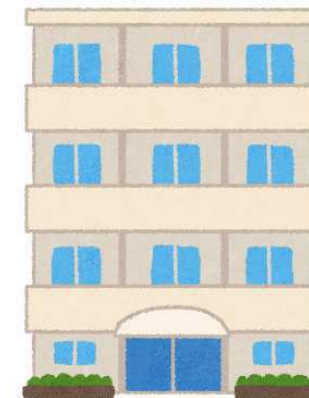
施策1. 戸建住宅から大型物件へシフト



戸建住宅



アパート



低層マンション

中・大型建築物への対応「コラムZ工法」の拡販に注力

「コラムZ工法」

＜特徴＞

従来より倍の直径にすることで、工期が短縮可能

従来の工法



コラムZ工法



大きさの比較

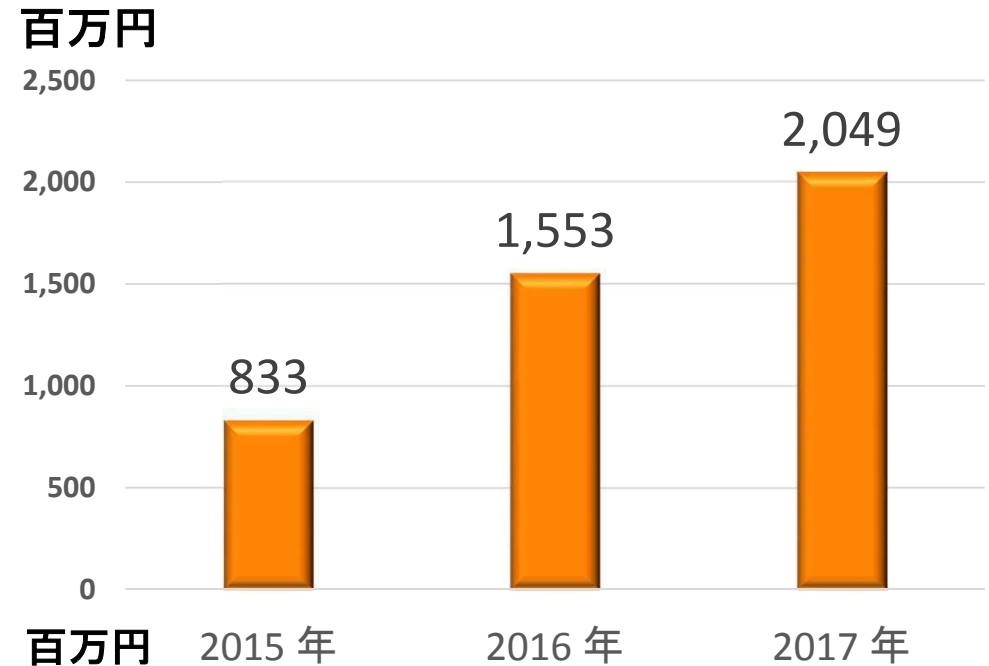


地盤改良事業



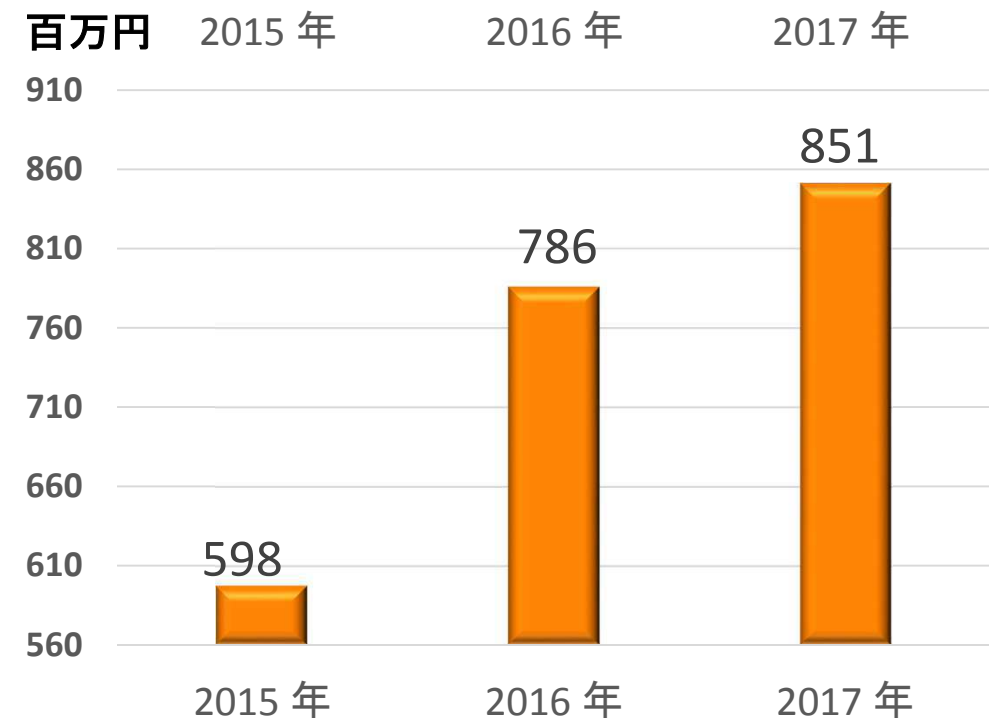
①コラムZ工法の拡販

売上 **31.9%増** (前期比)



②ボーリング調査の 受注件数の増加

売上 **8.1%増** (前期比)



＜当期の取り組み＞

施策2. 環境配慮型工法「**エコジオ工法**」の拡販
⇒高機能かつ安価で提供可能

「エコジオ工法」

＜特徴＞

1. 自然砕石を用いる工法
2. 砕石が地下水を通すため、液状化防止効果がある
3. セメントを使わず、自然砕石を用い、環境に優しく、CO2排出削減に貢献



地盤改良事業



環境配慮型工法(エコジオ工法)の販売促進

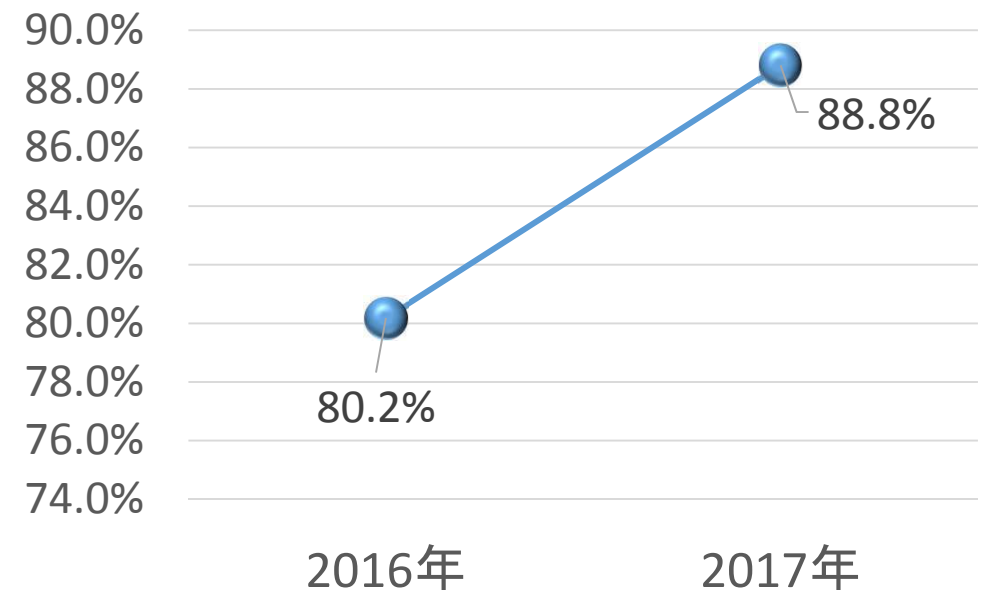
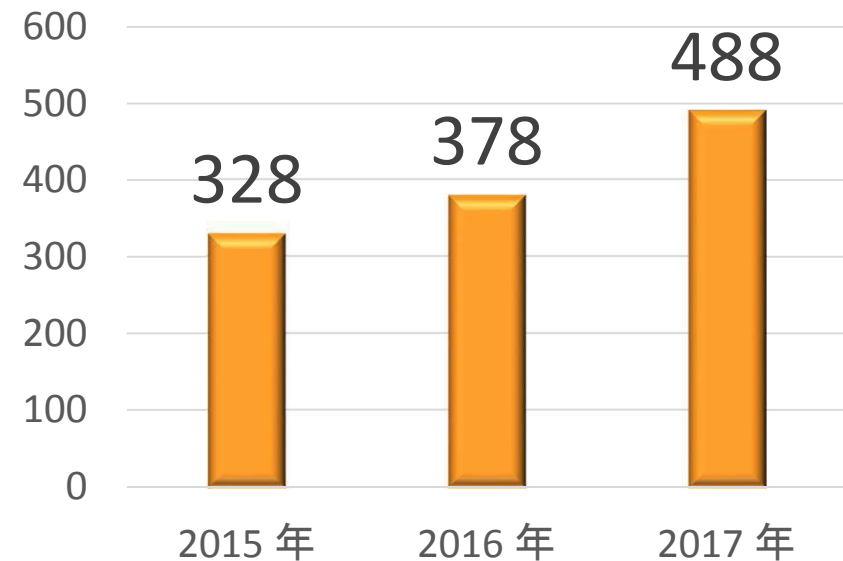
売上 **29.0%増** (前期比)

その他の施策

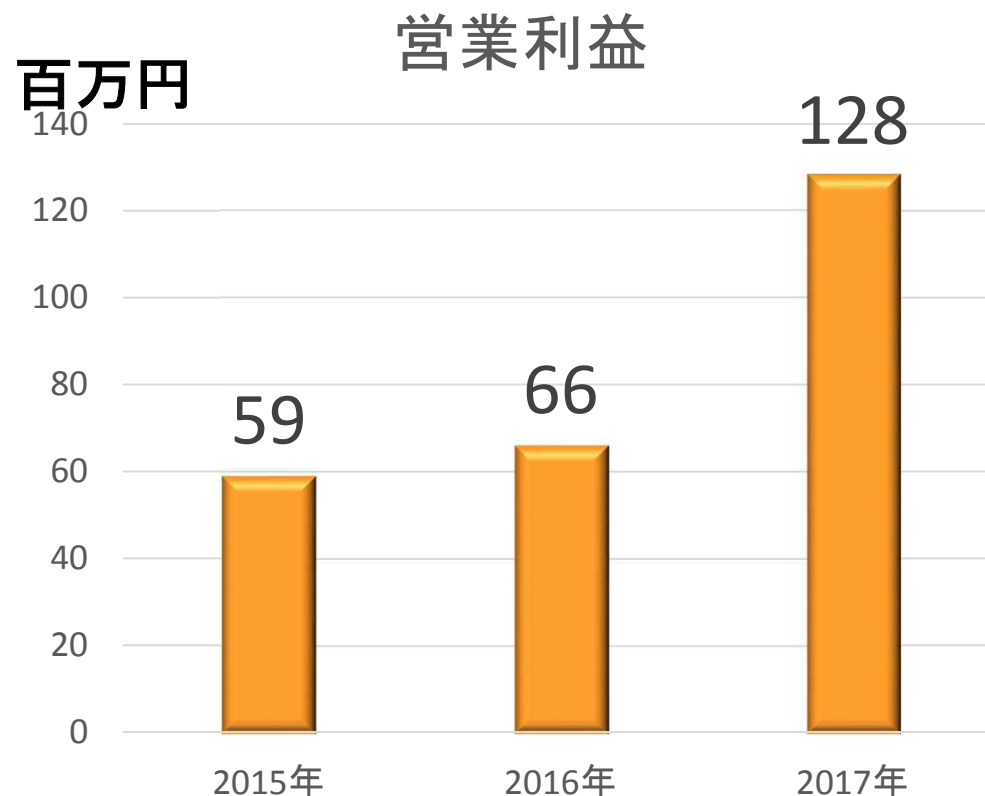
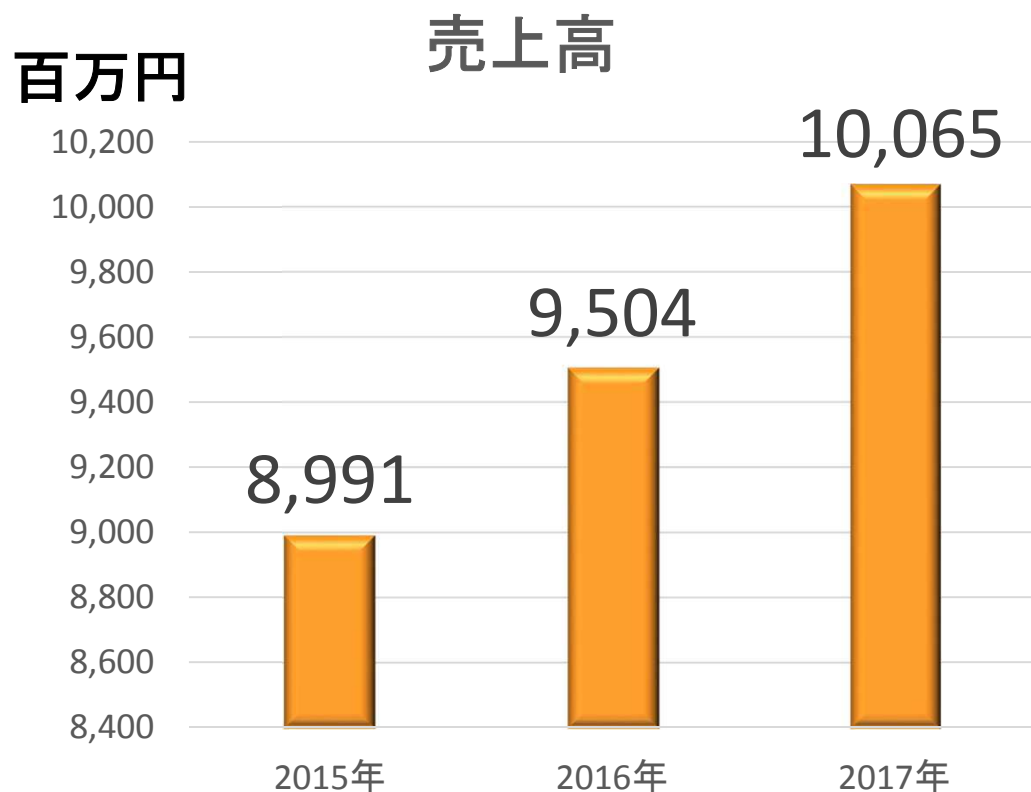
自社機稼働率の向上のため
工程管理の徹底

自社稼働率 **8.6ポイント**改善
(前期比)

百万円



1. 大型物件の受注増加と自社機稼働率向上により売上高は伸長
2. 自社機稼働率の向上により営業利益は改善傾向



当社グループの技術力と顧客対応力を活用した高付加価値サービスの提供を促進し、店舗などの大型工事に対応した**技術力**、及び**自社機の稼働率**の向上を推進

- 大型物件増加に伴う設備投資(大型施工機増車予定)
- 自社機の最適配置
- 工程管理徹底による自社機稼働率を向上
- 大型工事向け地盤改良工法「**コラムZ工法**」、環境配慮型工法「**エコジオ工法**」の提供促進
- 大型工事案件獲得に伴う、ボーリング調査の受注件数増加、及び独自開発のボーリング調査機(地盤王ホリ・ススム)の受注件数増加に注力

保証事業



地盤保証とは？

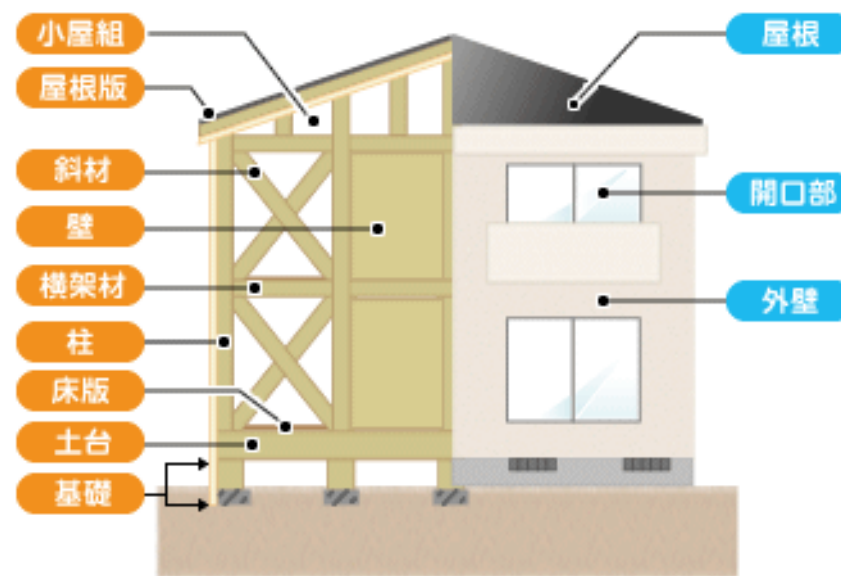
建物に地盤沈下が起きた場合、その修繕費用を保証するもの

THE LAND

累計保証実績15万棟以上



【木造（在来軸組工法）の戸建住宅の例】
2階建ての場合の骨組（小屋根、軸組、床組）等の構成



瑕疵担保責任保険がカバーする範囲

(背景：既存の法律では地盤が原因の事故は補償されない)



地盤総合保証「THE LAND」
の売上が寄与

売上 **37.9%増** (前期比)

百万円

300

250

200

150

100

50

0

164

175

242

2015年

2016年

2017年

今後の見通し

- 主力商品である地盤総合保証「THE LAND」の商品多様化
- 認定店制度を活用した地盤保証販売網の更なる拡大と、中古住宅市場における検査業務の推進
- 新商品の開発・導入・拡販による収益増加に注力

第三者認証システム「G-Web system」とは？

地盤調査や地盤改良工事において、
取得されるデータの不正や改ざんを防止できる管理システム

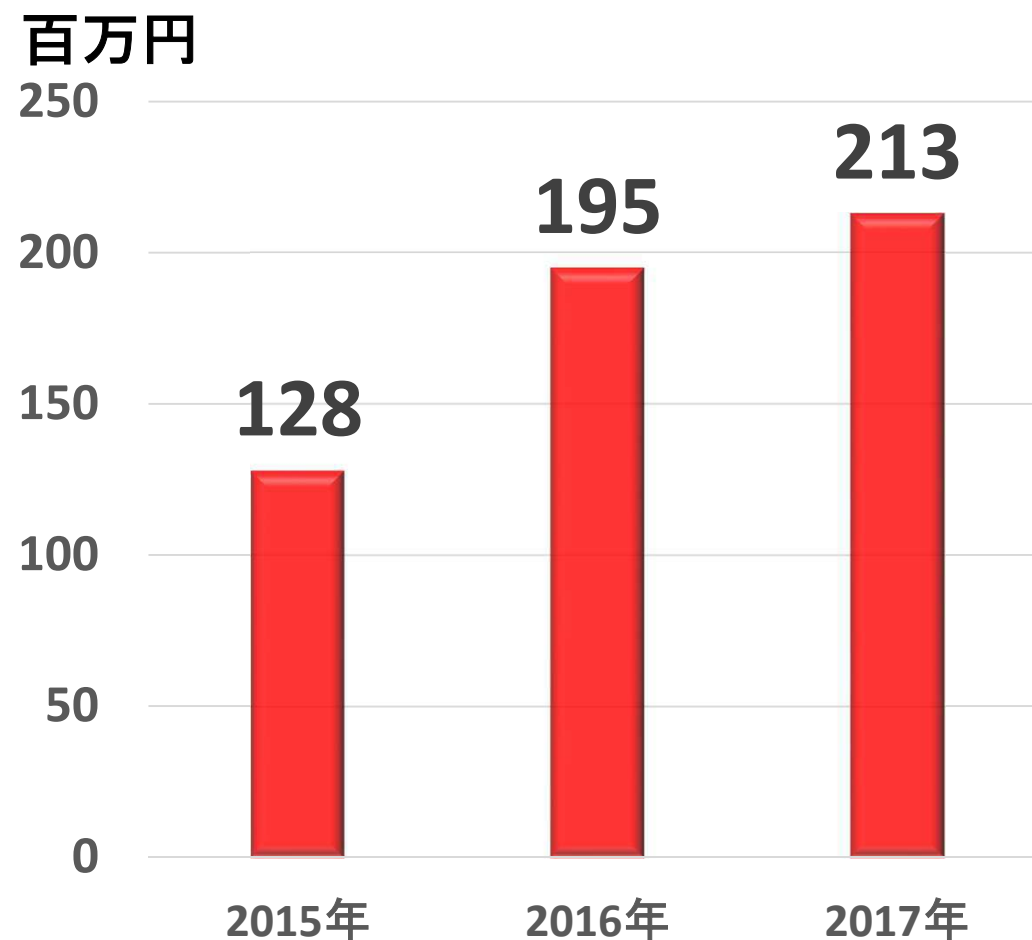
「地盤の見える化」



業界の「スタンダード」へ

第三者認証システム
「G-Web system」の
売上は好調!!

売上 **9.4%増** (前期比)



今後の見通し

地盤データの不正・改ざんを防止する機能を備えた
地盤データシステム「G-webシステム」を中心に販売代理店を
更に拡大し、新商品・サービスの開発・拡販に注力

海外事業

- 国内で培った地盤調査・改良工事の技術をベトナムで展開



- 日本の建材メーカーと提携、住宅建材をカンボジアで製造・販売



ベトナムで堤防決壊問題



ベトナムでの地盤調査・地盤改良工事①

SOMETHING VIETNAM CO.,LTD.



ベトナムでの地盤調査・地盤改良工事② SOMETHING VIETNAM CO.,LTD.

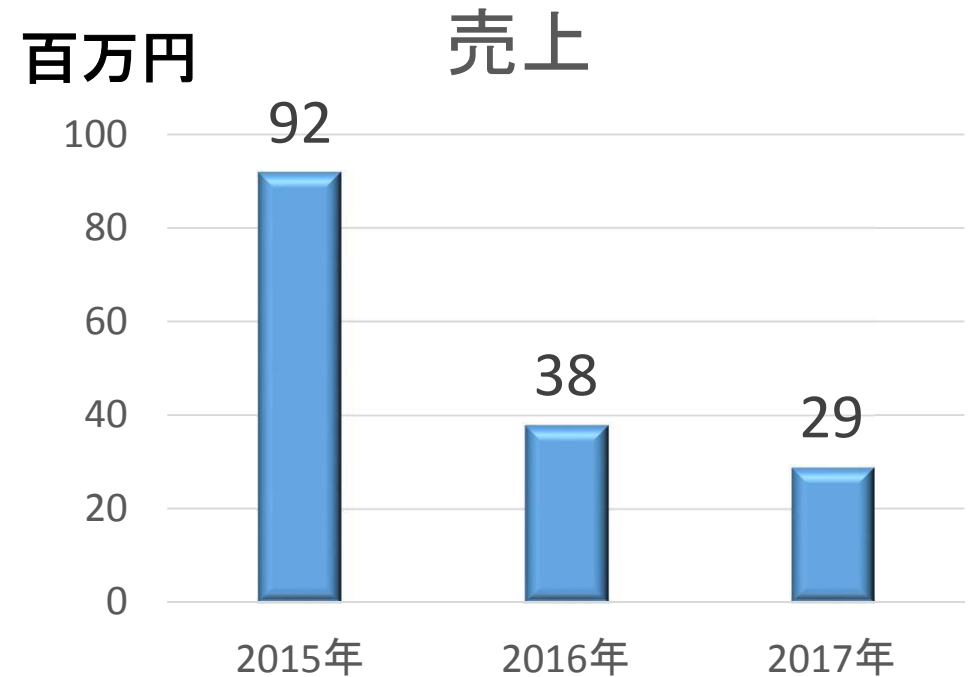


WPC組立ての様子



海外事業

- 地盤調査・改良工事
(ベトナム)
- WPC製造販売・建築請負
(カンボジア)



今後の見通し

- 地盤調査・地盤改良事業をコア事業とし、平成28年度に実施した護岸工事を足掛かりに、道路・地下鉄等を含めたインフラ整備案件や民間大型工事の受注に注力
- 石油関連施設のヤード改良工事、堤防補強工事、住宅地盤改良工事など、海外事業は今期売上拡大を見込み黒字化を目指す！

連結損益計算書



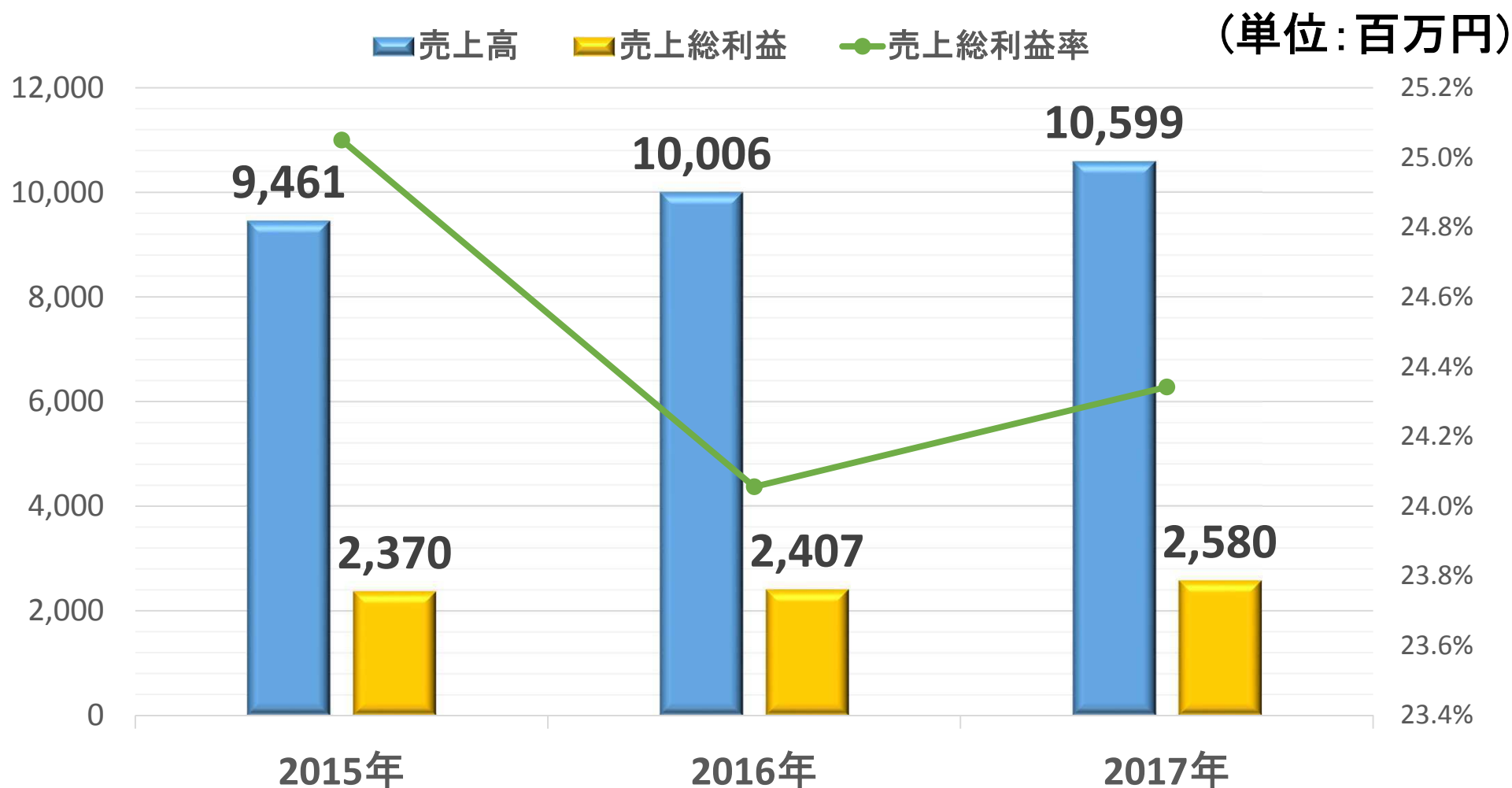
- ◆ 売上高は、3期連続増収（前期比5.9%）
- ◆ 非戸建て住宅の売上拡大
- ◆ 自社機稼働率向上の取組みなどにより、売上総利益率が改善
- ◆ 地盤システム事業が安定した収益を確保

（単位：百万円、%）

	2015年		2016年		2017年		
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減率
売上高	9,461	100.0%	10,006	100.0%	10,599	100.0%	5.9%
売上原価	7,091	74.9%	7,599	75.9%	8,018	75.7%	5.5%
売上総利益	2,370	25.1%	2,407	24.1%	2,580	24.3%	7.2%
販管費及び一般管理費	2,348	24.8%	2,317	23.2%	2,418	22.8%	4.4%
営業利益	22	0.2%	90	0.9%	162	1.5%	78.2%
経常利益	△14	-	77	0.8%	128	1.2%	66.1%
親会社に帰属する 当期純利益	△327	-	11	0.1%	24	0.2%	107.2%

連結業績推移

- ・売上総利益率は前期より改善
→ 自社機稼働率の向上が寄与
- ・売上高の増加により、売上総利益額は増加



連結貸借対照表

- ◆ 長期借入金の返済により、固定負債が減少
- ◆ 親会社株主に帰属する四半期利益計上により、純資産が増加

(単位:百万円)

	2015年	2016年	2017年	
	12月末	12月末	12月末	増減額
流動資産	4,153	4,359	4,475	115
固定資産	1,289	1,175	1,180	5
資産合計	5,443	5,539	5,658	118
流動負債	3,324	3,352	3,552	199
固定負債	1,117	840	725	△114
負債合計	4,441	4,192	4,277	85
純資産合計	1,001	1,347	1,381	33
負債純資産合計	5,443	5,539	5,658	118

売上増に伴う
売上債権
の増加による増加

主に
仕入債務
等による
増加

当期
純利益
24百万円

連結実績(年度・セグメント別)



単位: 百万円		2015年		2016年		2017年		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減率
セグメント売上高	地盤改良事業	8,991	95.0%	9,504	95.0%	10,065	95.0%	5.9%
	保証事業	164	1.7%	175	1.7%	242	2.3%	37.9%
	地盤システム事業	128	1.4%	195	1.8%	213	2.0%	9.4%
	海外事業	92	1.0%	38	0.4%	29	0.3%	△22.3%
	その他事業	84	0.9%	93	0.9%	47	0.4%	△48.9%
	連結修正後	9,461	100.0%	10,006	100.0%	10,599	100.0%	5.9%
セグメント損益	地盤改良事業	59	30.2%	66	34.8%	128	48.3%	93.1%
	保証事業	122	62.4%	98	51.6%	101	37.9%	2.2%
	地盤システム事業	14	7.4%	26	13.6%	37	13.8%	41.6%
	海外事業	△76	-	△72	-	△44	-	39.1%
	その他事業	△19	-	△11	-	△15	-	△35.9%
営業利益		22	0%	90	1%	162	1.5%	80.1%
経常利益		△14	-	77	1%	128	1.2%	66.1%
当期純利益		△327	-	11	0%	24	0.2%	107.2%

利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

◆ 配当の内容

	当期 (2017年12月期)	前期実績 (2016年12月期)
基準日	平成29年12月31日	平成28年12月31日
1株当りの配当金	0円00銭	0円00銭
配当金の総額	0円00銭	—
効力発生日	—	—
配当原資	—	—

◆ 理由 変更必要

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営課題の一つとして認識し、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、期末配当として年1回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、平成30年2月13日に開示させていただきましたとおり、見送ることといたしました。

次期につきましては当期の見送りを受け、利益水準、今後の経営環境、財務体質、内部留保の状況等を総合的に勘案し、現状は未定とさせていただきます。

なお、2017年12月31日付株主名簿に記載または記録された株主様を対象に、当社株主優待の贈呈を予定しております。

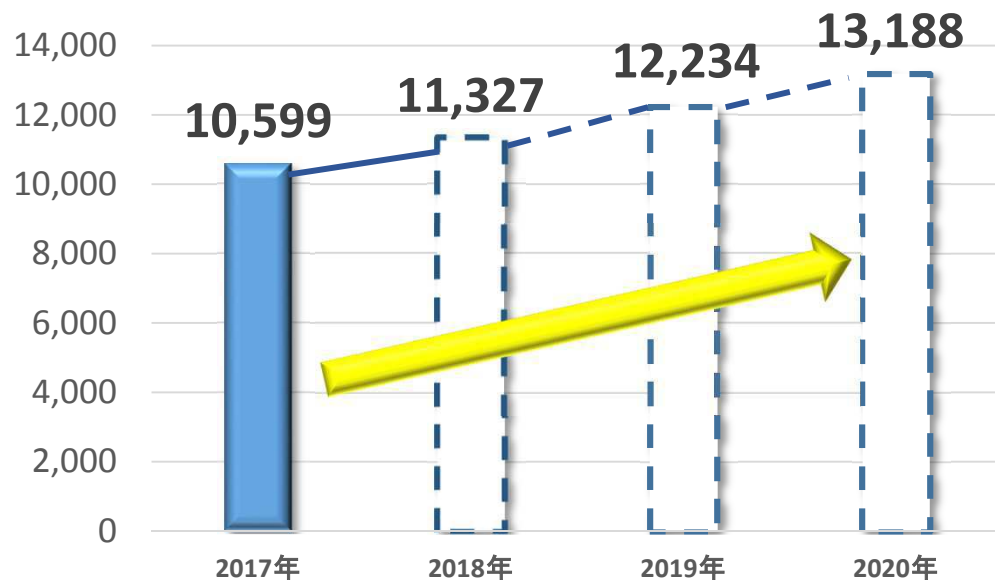


中期経営計画

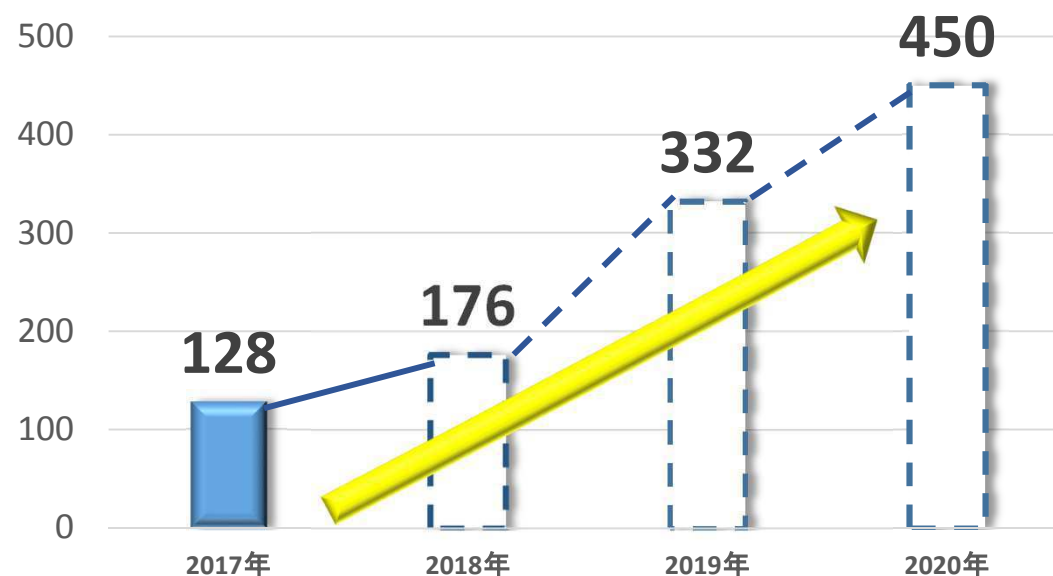
今期の業績及び今後3年間の業績目標



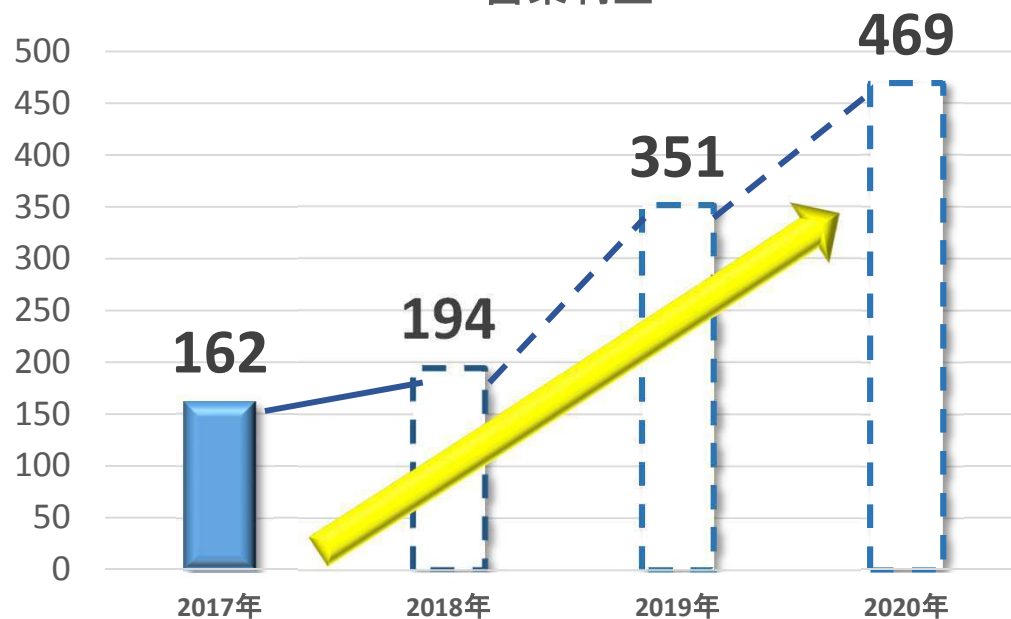
売上高



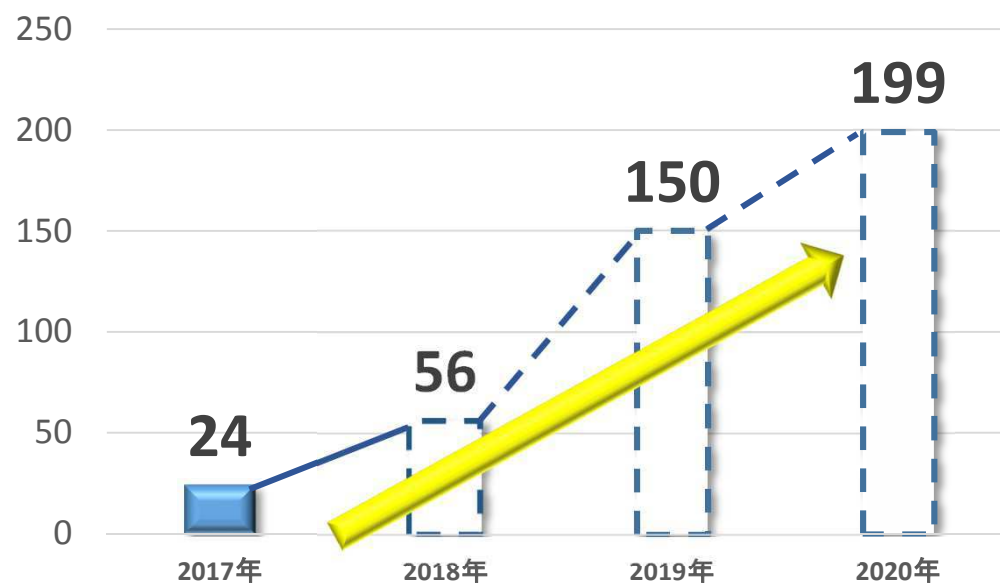
経常利益

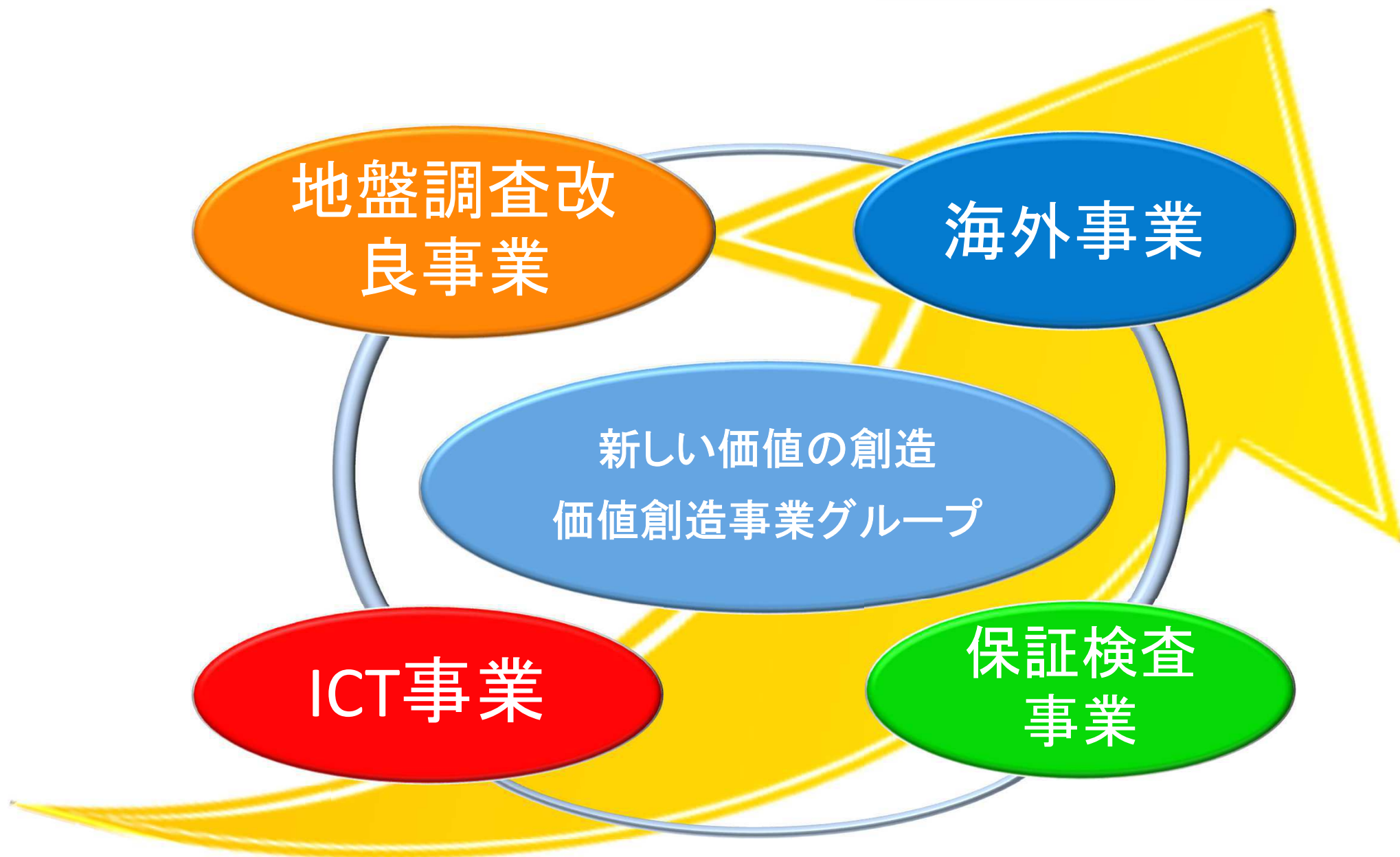


営業利益



親会社に帰属する当期純利益





※ICT事業：地盤システムだけでなくICT市場に注力予定

「企業成長」

「グローバル企業への成長」

地域密着で、お客様の要望に、お答えし、
最先端の技術開発、グローバルな海外進出にて、
グローバルとローカルを併せ持つ企業へ進出します。

「企業文化の浸透」

中期テーマ 「企業成長」

①地盤調査改良事業



安心と信頼をお客様のもとに届け、
業界不動の地位を掴み取り未来を創る企業へ

- 業界No. 1の安全と品質の提供
- 技術営業力の向上
- 生産管理強化による収益体制の改善
- 品質管理体制の強化
- 差別化が図れる技術開発と導入
- 次期幹部候補生の早期育成

中期テーマ 「企業成長」

②保証検査事業



建物に関する「安心相談窓口」へ

- 新たな収益商品の開発・導入・販売の拡大
- 技術力の提供による認定店サービスの拡充
- 業務フローの見直し及び
個人のスキルアップによる生産性の向上

中期テーマ 「企業成長」

③ICT事業



国内外の住宅産業へ

「人・装置・アプリ」によるソリューションの提供により
労働生産性を向上

「調査・検査・施工記録」の保管・管理業務を確立させ
消費者の信頼を確保

- 調査・施工記録における管理事業・システムの確立
- 検査記録における管理事業・システムの確立
- 測量業務における管理事業・システムの開発

中期テーマ 「企業成長」

海外事業

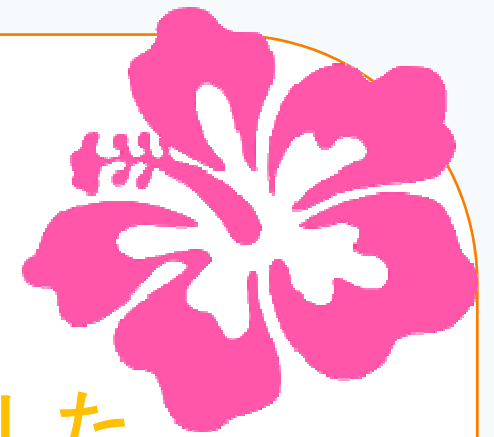
選択と集中により、地域に積極的に参入し市場を独占

- 人材・設備・技術の有効活用による
グループシナジー効果の最大化
- 現地企業との協業
- 現地スタッフへの権限委託と判断・決断できる人財の育成



参考情報
近年のTOPICS

事務所移転情報



株式会社サムシングが
沖縄出張所をリニューアルオープンしました。
(2017年12月7日)

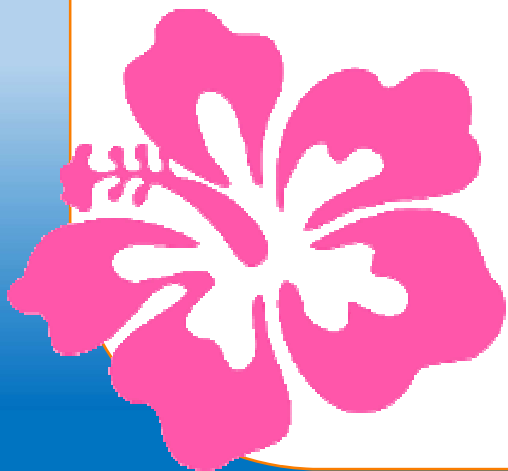
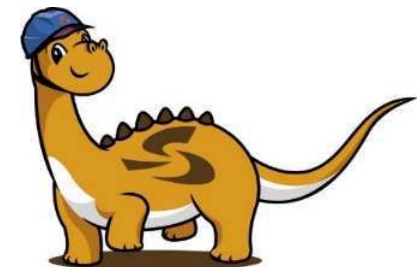
「サムシングの技術力を沖縄県へ!!」

売上見込み: 1億円以上

IT産業が活発になりつつある沖縄県は公共工事の受注も見込めるエリアです。
季節変動も少なく安定しているため、売上拡大を見込んでおります。

主なサービス

- ◆ 地盤調査
- ◆ 地盤改良
- ◆ 地盤保証



技術開発情報



大雨による冠水などの災害を防止するため、
「JSドレーン工法」を開発しました。

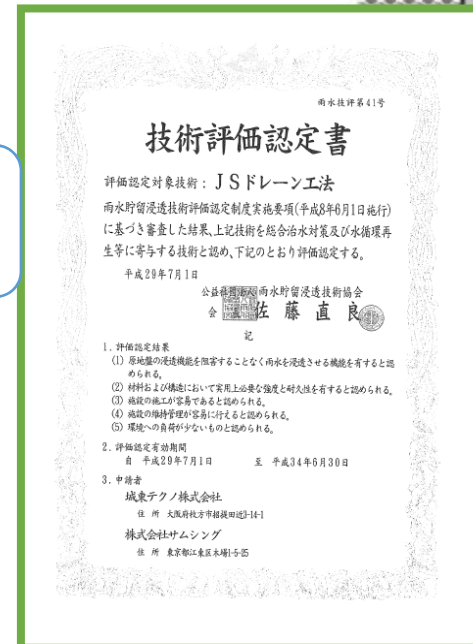
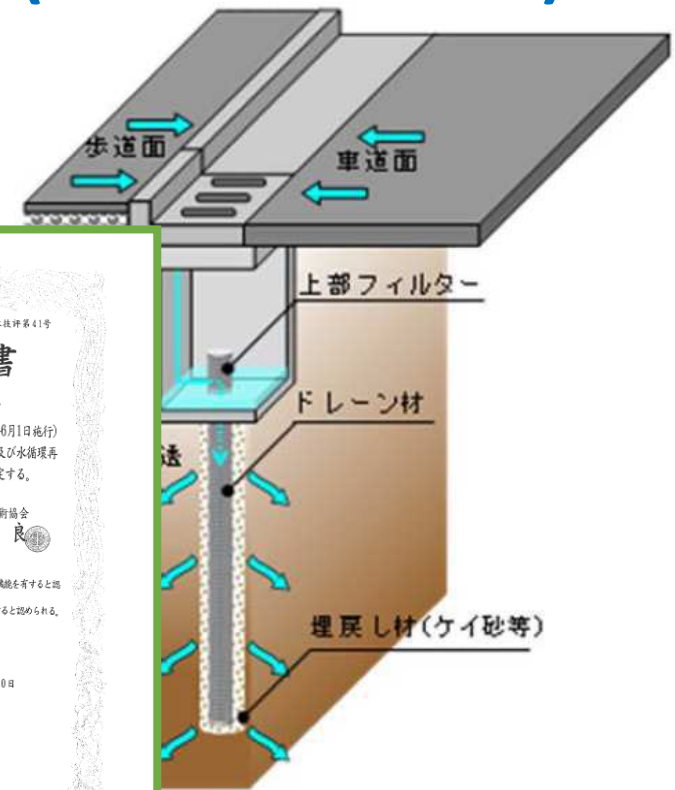
(2017年7月1日)

従来の物に比べ深度方向に
ドレーン材を延長することが可能となる

1. 浸透面積の拡大

2. 浸透対象層までの延長が可能

浸透量の増加



雨水貯蓄浸透技術協会認定

ご清聴ありがとうございました。

IR担当窓口

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略は、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。従いまして、将来の事業戦略・業績見通しに関する情報に全面的に依拠して、投資判断を決定することは避けるようお願いいたします。

また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

サムシングホールディングス株式会社

部署：管理本部

TEL：03-5665-0840

Mail：ir@sthd.co.jp



**SOME THING
GROUP**